

PROGRAM

本物をめざす、 独自のデザイン教育プログラム

テクノロジーが急速に進歩していく一方で、いま、デザイナーの柔軟な思考力や感性を、問題解決やイノベーションに結びつけようという動きが加速しています。これからの時代、極めて不明瞭な問題を解決していくには、課題そのものを問い直す、“人間中心のアプローチ”が必要だからです。本校では、創立以来、デザイナーとしてのキャリア形成に欠かすことのできない、感性教育、造形教育に特に力を入れ、普遍的で確かなデザイン力を身に付けることを目的としたデザイン教育プログラムを独自に構築してきました。このデザイン教育プログラムは、基礎、実践、応用、高度と4つのステップで構成されています。それぞれのプログラムは、手を動かすこと、深く考えることに重点をおき、専門知識と、感性とデザイン表現の融合を図ります。発想、アイデアからプレゼンテーション、商品化、販売までのプロセスを理解し、新しいデザインを目指す魅力的で実践的な学習内容で構成されています。デザインに必須のコンピューター表現は、ベーシックな基礎技術から学び、専門科目の各授業の中で、実務的にも高度なコンピュータスキルが身に着くよう構成されています。

1

基礎専門 プログラム

デザイナーにとって、もっとも大切な感覚、感性を磨き、観察力、表現力、造形力を身につける造形基礎科目をベースに、様々なデザインの考え方、展開の仕方学びます。また、デザインの各専門分野の基礎的な内容を学び、幅広いデザイン思考を身に付けながら、自分に合ったデザインの方向性を探ります。本校の造形基礎科目は、ドイツ「バウハウス教育理念」でも特に重要視された基礎過程を本校独自に発展させたものです。

2

実践専門 プログラム

(職業実践専門課程※)

自分に合った2つの専攻を選択し、専門的なデザインの知識や技術を習得します。この実践専門プログラムは、職業実践専門課程のカリキュラムを中心に構成され、社会で活躍されているプロのデザイナーから実践的なデザイン能力を学びます。

※職業実践専門課程とは 専門学校のうち、企業等と密接に連携して、最新の実務の知識・技術・技能を身につけられる実務的な職業教育に取り組む学科を文部科学大臣が「職業実践専門課程」として認定します。

3

応用専門 プログラム

実践専門プログラムと連動したプログラム内容で、各デザイン専門分野をより深く実践的に学びます。企業からの課題や、他の専攻との合同制作など様々な取り組みを通して、デザイナーとして社会が求める、多様なデザインに対応できる応用力を身につけます。FDS「デュアル教育」として企業と連携したCO-OPプログラムを導入、実務教育を深化させています。集大成として卒業制作に取組み、デザイン表現の可能性を探ります。

4

高度専門 プログラム

様々なデザイン分野を総合的な視点でとらえたマネジメント、プロデュースについて学びながら、各々のデザイン専門領域の研究を行い、より高度なデザイン力を身に付けます。大学と同等レベルの高度なデザイン専門教育が展開されています。大阪芸術大学との併修学生は、大学の卒業制作にも取組みます。

研究科 プログラム

もっとデザインを追求したいと考える卒業生のために研究科を設けています。研究科生は、「チューター」として、授業やその準備に関するアシスタントや、学生に対して助言を行う役割を担いながら、自分の研究テーマに沿ってデザインを追求していきます。研究科生がデザインを発表したり、受注することも学校が積極的にサポートします。

DEPARTMENT

未経験からでも
プロになれる。

デザイナーへの
扉をひらく、
3つの学科。

高校を卒業と同時にデザイナーを目指す、あるいは、大学を卒業、一度社会人を経験してデザイナーを目指すなど、本校へ入学を志す人の環境はさまざま。福岡デザイン専門学校では、学生がそれぞれの環境の中で、それぞれの夢に向かって学べるように、修学年数が異なる3つの学科を設けています。

総合デザイン科

高度総合デザイン科

リカレントデザイン科

1年次

3年制

2年次

3年次

4年次

1年次に基礎をしっかりと学び、2・3年次で専門知識をしっかりと身につけ、応用まで学びます。本校の学生の90%が属する学科です。卒業時、プロとしての第一歩を高いレベルからスタートできます。 専門士/大学3年次への編入学資格

卒業時[専門士]の称号取得

● 高度総合デザイン科(4年次)に編入可

デザインを深め、幅広い教養を身につけます。少人数クラスの徹底したデザイン教育では、特任講師の授業も受講でき、大阪芸術大学(通信教育部)との併修にも対応しています。 高度専門士/大学院への入学資格/公務員採用の場合、大学卒業者の「学士」と同等/併修の場合、高度専門士と大卒資格

卒業時[高度専門士]の称号取得

デザインを新たに学びたい社会人から、デザインでスタートアップを志すフリーターや大学生、スキルアップやステップアップを目指す現役デザイナーまで、自分の環境や能力に応じて、本校の提供する4つのデザイン教育プログラムから1つを選び、1年間で修得します。

● 修了書の授与(専門士の称号は取得できません)

FIELD

選べる分野

デザイン業界では、視覚情報分野のデザインと立体空間分野のデザインは、ますます垣根がなくなっており、両分野を自由に行き来するデザイナーの活躍が望まれています。本校では、デザイン領域の広い、横断型の人材育成に対応できるよう大きな枠の中で、自分の専門性を高めていくことができます。デザインを学ぶ入り口にどちらの分野を選択しても、2年次・3年次の段階では分野を越えて、学びたい専攻科目を選択することもできます。

視覚情報デザイン分野 VISUAL COMMUNICATION DESIGN

- グラフィック専攻
- 企画・編集デザイン専攻
- webデザイン専攻
- パッケージ専攻
- イラスト・アート専攻
- 映像メディア専攻

立体空間デザイン分野 FORM AND SPACE DESIGN

- インテリアコーディネート専攻
- ディスプレイ専攻
- 建築専攻
- 家具専攻
- ショップ専攻
- 雑貨・プロダクト専攻